

労働者の職業能力向上のための助成金

▶ 人材開発支援助成金

■ 人への投資促進コース

企業における労働者の人材育成を支援するため、「人への投資促進コース」による助成を行っています。IT分野未経験者の訓練経費の助成や、労働者の多様な訓練の選択を可能とする「定額制訓練」（サブスクリプション型の研修サービス）への助成など、5つのメニューがあります。

● 最も活用の多い訓練メニュー活用事例 定額制訓練

社内の生産工程のDX化を一層推進するため、社員のITスキル育成を行うこととした。社内研修として、定額受け放題のeラーニングを導入したところ、多様な学習スタイルや研修時間の効率化を実現し、効果的に社員のスキルアップを行うことができた。

● 年間利用料200万円の場合
経費助成 60% ⇒ 120万円
(中小企業の場合)

詳しくはこちらから →



■ 事業展開等リスキリング支援コース

新規事業の立ち上げなどの「事業展開」に伴う人材育成や、「デジタル」「グリーン化」に対応した人材育成に取り組む事業主に対し、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を高率助成により支援する助成金です。

● 助成対象の一例【デジタル・DXの例】

- ・ 建設現場において、3次元設計などのICT技術を習得させるための講座を現場のスタッフに受講させた。
- ・ 営業部門において、ITツールを活用したWEB集客のノウハウを習得させるための講座を社員に受講させた。

● 訓練時間：30時間（7.5H×4日間）
訓練経費：25万円/1人の場合
経費助成：75万円
(25万円×75%×4人)
賃金助成：12万円
(30時間×1,000円×4人)
(中小企業の場合)

詳しくはこちらから →

